

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

事業所名： グループホーム嶋

ユニット名：ちとせ

実施日 令和7年 1月

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	ご家族様より
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「人は人によって癒される」を理念とし、目のつく所に掲示している。グループホーム嶋での生活が利用者様にとって、安全で癒される日々になるように支援している。			
2	事業所と地域との付き合い	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類になり、地域との交流が戻りつつある。今年は、地域の落語の会に利用者様4名が参加した。また、企画の際に、金井地区のボランティアの方をお呼びし、歌や踊りを鑑賞した。 運営推進会議の席で、グループホーム嶋の生活の様子や活動報告を行っている。 地域の資源回収に参加し、地域貢献している。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本年度は2ヶ月に1回、会議を開催することが出来、ホームの活動報告や利用者様の生活状況・活動報告を報告している。意見や評			

		行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている		価を頂き、サービスの向上に活かしている。内容を職員に回覧し、家族にも配布している			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	年1回開催される「金井ネットワーク交流会」には ZOOM で参加している。また、今年は、「金井地区防災推進会議」にも参加している。 相談員の訪問を再開し、外部からの意見を伺う事ができた。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回委員会を開催し、内部研修を行っている。 玄関は施錠せずに、行動の制限をせずに努めている。 車椅子の方も、なるべく自走を覚えて頂き、ご自身で自由に動けるように支援している。		☐ A. 十分にできている 4名 ☐ B. ほぼできている 2名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	年2回委員会を開催し、内部研修を行っている。不適切な対応は、スタッフ間で注意し合えるよう心掛けている。		☐ A. 十分にできている 3名 ☐ B. ほぼできている 3名 ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	丁寧に対応していただいていると思う
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それら	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	成年後見制度を利用されている利用者様もいるが、内容を深く理解していない。			

		を活用できるよう支援している					
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に、利用契約書・重要事項説明書を読みながら説明を行い、同意を得ながら進めている。また不安な事や疑問点をお聞きし、分かりやすく説明を行い、契約をしている。改定する時は、事前に文書で理解と承諾を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部評価の際、家族全員に評価をして頂き意見を伺っている。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 4名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月1回、法人の役員と管理者等の会議があり、法人と事業所との情報交換や意見交換を行い運営に反映させている。職員の思いや要望なども会議の中で伝え、話合われた内容を議事録にまとめ全職員に回覧している。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年3回 職員一人一人が目標を掲げ、実践し、自己評価を行い提出している。それを代表者が見て、把握できるようになっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない わからない 3名	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ZOOM研修等で研修を受ける機会が増えて参加している。研修を受けた内容は毎月のカンファレンス時に、内部研修として行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない 1名 D. ほとんどできていない わからない 3名	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	県グループホーム協議会の情報交換会に ZOOM で参加し、交流を図っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の生活の中で、出来る事を理解し、自分で出来る事はして頂くようにし、これまで過ごしてきた日常に近い生活が送れるように、ご本人に寄り添った支援をしている。			

15	馴染みの人や場所との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類になり、以前のようにご家族や知人との面会が出来るようになった。お正月には本人直筆の年賀状をご家族に送るなどしている。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当者が本人より要望などを伺い、カンファレンスで共有している。本人の意向に沿った対応を心掛けている。 また 一人一人のペースで過ごせるよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンス前に、本人やご家族から要望を伺い、また通院記録の内容、主治医の意見を参考にカンファレンスシートを作成し、ケアプランに反映している。カンファレンス時には、スタッフからも意見を聞いている。		A. 充分にできている 5名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話で要望を伺って下さり、意見が反映されている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の言動や表情、気付きを細かく記入し、変ったことがあれば確実に記録に残し、職員間で情報共有し、カンファレンス時に話し合いをしている。		A. 充分にできている 4名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の様子を細かく教えていただけるのでありがたい。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人やご家族の意向に添えるよう、出来る範囲で柔軟な対応を心掛けていますが、施設外のサービスは取り入れていない。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の催し物への参加や地域の保育園児との交流があり、楽しい時間を過ごす事ができた。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけの医院を希望される場合は医療関係と連携を取り支援している。往診は看護師から情報提供、結果を通院記録に詳しく記載、職員間で共有している。月1回の訪問歯科は全員が受けている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入院時には看護師又は職員が付き添い、家族と共に担当医師等に詳細な状態報告し相談をしている。入院中はこまめに相談員等と連絡を取り合い、早期退院に向けて支援している。退院時は事前に情報収集を行い受け入れている。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない わからない 1名	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時に重度化した場合の指針を決め、文書化して同意を頂いている。提携医師や看護師・家族・職員と話し合いを持ち、本人や家族の思いを汲み取り支援している。提携医師とは24時間連絡が取り、必要時往診に来て下さる。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない わからない 1名	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者の急変時や災害時を想定し、連絡網を使用して通報訓練を行い、全員協力して対応できるようにしている。また、外部からの指導者を招いて、AEDや心肺蘇生の講習会を受け初期対応の訓練もしている。 BCP計画書(感染症対策)を作成している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている	消防署の立ち合い訓練を2回試みたが、消防署に救急要請が入り、2回とも実現できず自主訓練と		A. 充分にできている 4名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない	

		全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なった。防火管理者をメインに、実際に警報器を鳴らして、火事を想定した職員の動きを確認した。また、夜間帯や地震を想定した自主訓練を毎月行っている。地域との連携も強く、避難場所として公民館の使用を提案して頂いている。緊急連絡網には、地域の民生員の方と、隣接する宅老所の電話番号も記載し、協力体制を確保している。BCP 計画書(自然災害対策)を作成している。		D. ほとんどできていない	
--	--	------------------------------	-------------------------------	--	--	---------------	--

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人の人格を尊重し、言葉使いや対応に配慮している。訪室の際は、不在でも必ずノックをする事を心掛け、トイレや浴室のドアも開けっ放しにしない様に注意している。排泄の有無なども、他者の前で大きい声で言わない様に心掛けている。		A. 充分にできている 5名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛けなど、丁寧に対応して下さっていると思う。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どの様に過ごしたいかを伺い、出来る範囲で、本人の意向に添って、本人のペースで過ごせるよう、支援している。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者様の食事形態に合わせて提供している。企画時には季節を感じられる食事を提供している。また、秋にはサツマイモを使用し、一緒にスイートポテトを作りました。自分で作って食べる事を楽しんでいました。 出来る方には配膳や食後の片付け等はして頂いている。		A. 充分にできている 5名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お便りの写真で、いつもおいしそうな食事を拝見しています。工夫されていてありがたいです。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食事量や水分量はチェック表を活用し把握している。 水分や食事が摂れない方は、本人の希望に沿って好みの物を購入し提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後、一人一人に声掛けを行い、歯磨きを行っている。出来ない方にはその方に合わせて介助を行い清潔保持に努めている。 月1回歯科往診を受けている。義歯は毎晩、洗浄剤を使用し消毒している。		A. 充分にできている 3名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	排泄チェック表を活用し一人一人の排泄状況を把握している。排便が困難な方には、本人の希望に合わせて、牛乳やヨーグルト等を購入し、薬に頼らない努力をしている。		A. 充分にできている 6名 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる					
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴を楽しみながら、安全に入浴が出来るよう心掛けている。 時々入浴剤を使用し、いつもと違う入浴を楽しんで頂いている。 入浴日が決まっている為、本人の希望に合わせる事は難しい。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人のペースに合わせて、いつでも休息出来るように配慮している。 夜間帯は物音や明かり、温度等に気を配り、安眠できるように配慮している。 月2回リネン交換をし、清潔な空間で気持ち良く休んで頂けるようにしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬をセットする時はチェック表を使用して、出し忘れが無いようにしている。服薬時は誤薬を防ぐ為、名前・日付等を読み上げて服薬している。薬の変更時は看護師より連絡帳に記載し職員に周知し、状態の変化や確認を行って記録に残		A. 充分にできている 4名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

				している。また、一人一人の薬の内容についても理解し、慎重に対応している。			
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る方には、積極的に手伝いをして頂いている。 毎月企画を立て、レクリエーションを楽しんだり、ドライブに出掛けたりして気分転換が出来るように支援している。 また、それぞれの趣味趣向を把握し、余暇活動に取り入れている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に天気の良い日は、近所に散歩に出掛けるなどし、気分転換を出来るように心掛けた。 企画等で花見や神社参拝に行った。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族から預かったお金を本人が自由に使うことはできないが、希望の物はその都度買い物に行くか職員が購入している。 お預り金はその都度出納帳に記入し、月末に締めて、レシートと一緒に家族に渡している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話をかけたいと要望があった時はその場で電話が出来る様にしている。お正月には直筆の年賀状送っている。書く事が難しい方には職員が本人から聞きながら代筆している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホールや玄関には季節の花を飾り、利用者様と一緒に作った装飾品を掲示し、季節を感じて頂いている。廊下には各行事の写真を張り出している。温度・湿度計を設置しエアコン・加湿器・空気清浄機で居心地良く過ごせるように配慮している。目の疾患で眩しがる方は、座る位置を工夫し、歩行が不安定な方は、手すりが近い場所に座って頂くなど配慮している。共有スペースは毎朝掃除を行い、清潔感を保てるよう努めている。		A. 充分にできている 5名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	空調の管理が行き届いているので安心していきます。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その都度、ご本人の意向を伺い、出来るだけ希望に添った生活が出来るよう、務めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族等からの話を元にアセスメントシートにまとめ、職員間で共有し、支援している。また、日々の中で得られた情報			

		援を受けることができて いる		は、申し送りで報告したり、申し 送りノートに記載し、こまめに共 有し、対応に活かしている。			
42		本人は、自分の健康面・ 医療面・安全面・環境面につ いて、日々の状況をもと に、ケア・支援を受けるこ とができている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝バイタルチェックを行い、表 情や状態観察し、健康状態を 把握している。看護師やかかり つけ医と連携を取りながら支援 している。転倒リスクの高い方 は、特に見守りを徹底し、居室 内でも人感センサーやナースコ ールを使用し、移動時は安全に 移動できるよう気をつけてい る。		A. 充分にできている 3名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に体調に気を配って 頂きありがたいです。
43		本人は、自分のペースで、 これまでの暮らしの習慣 にあった生活ができいて る	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活ペースを大事にし つつ、他者とのコミュニケーション の場を設けている。休みたい時は 居室へ戻り、自由に過ごす事がで きている。			
44	生活の継 続性	本人は、自分のなじみの ものや、大切にしているも のを、身近(自室等)に持 つことができている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に本人の馴染みの物を 持って来て頂き居心地よく過ご せるようにしている。また居室に は、思い出の品や写真が飾ら れている。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 4名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希 望によって、戸外に出か けることや、催(祭)事に参 加することができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	企画時に、花見や神社参拝に行っ た。また、天気の良いは、なるべく 日向ぼっこや散策など戸外に出掛 ける様に心掛けた。 地域の落語の会にも参加した。			

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の出来る事を見極め、手伝って頂き、感謝の言葉を伝え、生き生きと生活が出来るよう支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得る事ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う仲間と談笑したり、余暇活動の中で楽しみを見つけ、洗濯物たたみや干し、食事の後片付けなどをし、日々をいきいきと活動的に過ごせている。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない 1名 D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	散策に出掛けた時に、お会いした方に挨拶をしている。 推進会議の場に利用者様も参加し、地域の推進委員の方との交流がある。 地域の催事に参加した。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方々との関りは少ないが、他利用者様や職員との関わりの中で信頼関係を築き、日常の中で、安心と生きがいを感じながら、穏やかに生活する事ができている。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 4名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

自己評価実施期間・・・令和 6 年 11 月 20 日～12 月 10 日

18 家族のうち、1 階ちとせ・6 家族 2 階あこや・7 家族 より回答あり。